

謹賀新年 二〇一九

新しい価値の創造都市を目指して

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さんにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、本市の今後10年の方向性を示す「第七次前橋市総合計画」がスタートしました。こうした中、8月には、トランポリンのワールドカップが本市にて開催され、また、臨江閣が国の重要文化財に指定されました。10月には、赤城山の図柄の入ったナンバープレートが付けた車が、全国へ向けて走り出しました。

そして12月には、これからの高齢化社会の交通手段を見据え、中央前橋駅とＪＲ前橋駅を結ぶシャトルバスにおいて、全国初となる営業ナンバーでの自動運転の実証実験を開始しました。さらには、城南・大胡・宮城・粕川地区において、ＡＩを活用したデマンド交通の実証実験も始まりました。

どれも市役所だけで実現できなかったわけではありません。市民、民間企業、大学などと力を合わせて取

り組んできた結果であり、以前から種を蒔き、育んできたものが着実に実を結んできたと実感しています。

本年は、ＡＩを活用したこの実証実験の富士見地区での実施や、上武道路沿いに設置予定の新たな「道の駅」の整備、東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプに伴う各国の受け入れなど、様々な事業に取り組めます。

「新しい価値の創造都市・前橋」の実現を目指して、市民の皆さんと一緒に頑張ってまいりますので、引き続き、ご協力をお願いします。

結びに、皆さんにとりまして、本年が素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げ、新年のあいさつとします。

前橋市長

山本 龍

あけましておめでとうございます

本年も、開かれた議会を目指して改革を進め、市議会のより一層の活性化と市民福祉の向上、市政の発展に尽くしてまいります。皆さまのご支援とご協力をお願いいたしますとともに、ご健康とご多幸を心から祈念いたします。

前橋市議会議員一同

あけましておめでとうございます

本年も、日頃からの交流をたいせつにし、様々な世代のみなさんとのつながりを深め、安心で安全な地域づくりに努めてまいります。皆さまのご理解・ご協力をお願いいたしますとともに、ご健康とご多幸を心から祈念いたします。

前橋市自治会連合会

みなさまへ 2019年の展望

子どもを抱きしめる教師と学校に

教師が子どもに触れる時間を増やし、子どもたち一人ひとりが学ぶことの喜びを実感できるように、効果的な少人数学級の実施や外国語指導助手の配置などの取り組みを進めます。さらに、教科指導講師を増員し、指導の充実を図るとともに、各学校においては、建築基準未適合のブロック塀の改善、美術室へのエアコンの設置を順次進め、安全で快適な教育環境を整備します。こうした中、地域の皆さんは、寺子屋事業などに力を貸してください。

結婚と子育てを応援します

結婚を希望する人の未婚率の改善に向け、結婚に結び付く出会いの創出など、結婚への機運醸成に努めます。また、多様化する子育てへの不安や悩みを解消するため、産後ヘルパーの派遣をはじめとした産後ケアのさらなる充実を図るとともに、児童クラブの整備、民間保育所の整備支援により、子どもを安心して預けられる環境を充実させ、子育てと仕事の両立を支援します。風しんのワクチン接種費用の負担軽減にも引き続き取り組みます。

自らチャレンジする市民を支えます

中小企業の生産性向上や地域人材の雇用促進を図るとともに、「ジョブセンターまえばし」を核とした就職支援や、「前橋創業センター」を拠点とした起業支援を進め、新たなビジネスに挑戦する事業者を応援します。また、農業の「6次産業化」の推進や赤城の恵ブランド認証制度に基づいたブランド化の推進など、農畜産物の販路拡大を図ります。皆さん、新たな「道の駅」に並び商品開発などにチャレンジしてください。

高齢の方が外出しやすいまちに

AIを活用した地域交通網の最適な運用について、実証実験を始めました。安くて便利に買い物や通院ができるように改善していきます。また、ドクターカーが2台体制になりました。もしもの時、より早い治療が受けられ、より多くの命を助けられるようになります。住宅のバリアフリー改修の助成や市営住宅のエレベーターの設置などに取り組みます。そして、高齢の方がご自宅に住み続けられるように努めます。

皆が元気に暮らせる前橋に

前橋は医療のまちです。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを生涯続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めます。

また、高齢社会を支える人づくりを推進するため、介護予防サポーターや認知症サポーターの育成に努めるとともに、障害者の就労における支援の充実を図ります。そして、健診の無料化も継続しますのでぜひ受診してください。

キッカケをつくれればお客様はきます

赤城山ツーリズムやスローシティを推進するとともに、本市の歴史・文化遺産を活用し、地域の文化振興及び観光振興を推進します。また、前橋・渋川シティマラソンや赤城山ヒルクライムなどのスポーツイベントを充実していきます。

皆さんには、2020年東京オリンピック・パラリンピックで本市が事前キャンプ地となるハンガリー、ベラルーシ、コロンビア共和国など諸外国の受け入れや文化交流にご協力をお願いします。